

ホノモノ公開

KAI・TAI-SHIN・SHO

解体新書が やってきた！

寄贈いただいた『解体新書』、この夏初公開！

『解体新書』とは江戸時代（安永三年/1774年）の西洋医学書の翻訳版、本文四巻、序・図譜一巻からなり、前野良沢、杉田玄白らが手がけました。ドイツ人クレムスの解剖学書をオランダ語訳書（通称『ターヘル・アナトミア』）により重訳したものです。図譜を完備した医学書としては、本邦初の西洋医学翻訳書であり、神経、軟骨、動脈などの訳語を創り出しました。

令和4年

8月1日月～8月30日火
鳥取県立図書館 2階 特別資料展示室

展示内容 蘭学がどのように進展していったのか、歴史をたどる旅にいざ出発！

1 『解体新書』について 原資料の展示

2 江戸時代の洋学、鳥取県の洋学

3 図書館所蔵の医学書、**原田帶霞**旧蔵書ほか
(藩医・天然痘種痘術伝習)

4 鳥取出身の医学者**稻村三伯**
(藩医・本邦初蘭和辞書編さん)

5 県立病院の歴史



鳥取県立図書館所蔵『解体新書』

入場無料



来場される皆様へのお願い

- ・発熱等、体調に不調が生じた場合、来場はご遠慮ください。
- ・入館時に検温をお願いします。発熱(37.5度が目安)がある方の参加はお断りする場合があります。
- ・三つの密(密閉、密集、密接)の回避をお願いします。
- ・マスクの着用をお願いします。
- ・こまめな手洗い、手指消毒、咳エチケットの励行をお願いします。



アクセスマップ



* 当日は駐車場の混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください

とっとりデジタルコレクションをご活用ください

「とっとりデジタルコレクション」とは、鳥取県立公文書館、鳥取県埋蔵文化財センター、鳥取県立図書館、鳥取県立博物館の4館が所蔵するさまざまな資料をデジタル化し、インターネットで閲覧することができるシステムです。

とっとりデジタルコレクション で検索



鳥取県立図書館2階郷土資料室をご活用ください

ふるさと情報コーナー

鳥取の自然、産業、歴史、文化等に関するもので子どもたちでも比較的理解しやすい図書や資料をテーマごとにまとめ、調べ学習等に利用してもらいたいやすいように紹介。



砂丘、大山、三徳山、山陰海岸ジオパーク、災害、産業、食、特産品、民芸、文化、祭り、伝統行事、童謡、唱歌、民話、歴史、文化財、遺跡など)

ふるさと人物コーナー

日本の政治・法律・教育・福祉・経済・産業・文化等に貢献した鳥取県出身の方の著書や関連図書を活躍された分野(テーマ)ごとにまとめ紹介。



(奥田義人、澤田廉三、碧川かた、岸本辰雄、糸賀一雄、鬼塚喜八郎、佐武林蔵、北脇永治、遠山正瑛、吉田輝也、岡野貞一、岡本喜八、植田正治など)

ふるさと文学コーナー

鳥取県出身の文学者の作品、関連書籍や鳥取県を舞台にした作品などを、文学者ごとにまとめ紹介。



(尾崎放哉、尾崎翠、河本緑石、生田長江、生田春月、鳥取が舞台となった文学作品など)

まんが王国とっとりコーナー

鳥取県出身の漫画家の漫画作品と著書・関連書籍、鳥取県を舞台にした漫画作品等を紹介。

(水木しげる、谷口ジロー、青山剛昌、鳥取が舞台となった漫画など)



郷土出身文学者シリーズ

鳥取県ゆかりの文学者について、その生涯や業績・作品の紹介をまとめた親しみやすい小冊子

★1冊500円で販売中

